

### 株式会社 スギヨ

(七尾市西三階町)

労働者数 770名 男性439名、女性331名  
食料品製造業（水産練製品・加工品製造販売）



写真左から、  
杉野代表取締役社長、臼池管理本部長、澤田管理部次長

平成29年9月1日、小奈健男石川労働局長、中村弘三七尾労働基準監督署長、平崎公一七尾公共職業安定所長ほか計5名が訪問し、杉野哲也代表取締役社長、臼池忠幸管理本部長、澤田陽子管理部次長と「働き方改革」について、意見交換を行いました。



写真右から、小奈局長、中村七尾署長、平崎七尾所長

#### 働き方改革に係る企業のメッセージ、取組み等の紹介

本年2月、社長が「働き方改革を進める」とのメッセージを従業員に発信した。働き方改革は大きなチャンスと捉えている。これまでは、取引上の都合や業界の事情等もあって取組めなかったが、業界をはじめ、風向きは変わってきている。また、従業員も働き方改革の意識を持ち始めている。

2020年を目標に「長時間労働を削減し、心身ともに健康な社員が喜びを持って仕事に携われる企業」を目指して、本年3月に働き方改革委員会を立ち上げた。

業務の分析からスタートし、生産性を高めるため、短・中・長期ごとに課題を分けて、人、機械の両面で改革を実施して行く。戦略会議や従業員との面談等で働き方改革の進捗状況の確認、現状分析を進めており課題が見えてきている。

また、食料品の生産は気候も影響するため、これまでの経験に頼った生産に変えて、AIの導入による効率化も検討している。

時間外労働は、ここ1～2年で減少傾向にあるが、更なる削減を目指して、ノー残業デーの実施、従業員の多能工化、意識付けなどの取組みを推進しており、残業手当の目減り分を「賞与」で補い還元することとした。

女性の活躍について、5～6年前から進めており、管理・監督職（主任、班長クラス）を増やし、現在30名程度となっている。産休、育休の取得を積極的に進めており、女性はほぼ100%取得しているが、これまで男性の育児休業取得者がいないため、仕事と育児の両立を進める上でも男性の取得促進が課題である。

高齢者の活躍促進について、70歳までの雇用継続制度の導入に向けて、65歳以降も本人が希望し、会社が必要と認めた場合は70歳まで雇用を継続する取組みを進めている。